

地域問題特論XI

担当者 裕永 佳甫

開講時期 後期 **単 位** 1

「社会問題解決と利益追求の経営学」

●講義の概要

環境問題や安全・安心なまちづくり、高齢者の介護問題や若者の就労問題など、社会問題は多様化している。そのため、今や社会問題の解決に向けて取り組む主体は行政だけではない。寄付や政府からの補助金、民間からの助成金に頼る非営利組織（NPO）もあれば、社会問題をビジネスの手法で解決する商業型NPOや営利組織などのソーシャル・エンタープライズ（社会的企業）もある。また企業の社会的責任（CSR）活動に取り組む企業もあるし、社会貢献活動を行うことが利潤の最大化に通じるようなビジネスモデルを展開する企業も存在する。本講義では、利潤最大化を目的に、社会問題の解決に向けた取り組みを行う組織の特色や経営戦略について、ケーススタディーや定量分析を踏まえながら考究する。

●講義の到達目標

本講義の到達目標は、社会問題解決と利潤最大化の両方を追求する組織の特色やその経営戦略について様々な視点から理解を深めることである。

●講義計画

- 第1回：社会的問題を解決する様々なアクター
- 第2回：社会貢献活動をビジネスにする社会的企業
- 第3回：企業の社会的責任（CSR）とその6つの手法
- 第4回：ソーシャルインパクトとは
- 第5回：ソーシャルキャピタルと社会的問題
- 第6回：CSVという経営戦略

●成績評価基準と方法

学期末レポート（100％）による

●テキスト又は参考文献

講義計画に示されているトピックスに関する論文や資料で構成されるリーディングパッケージを初回講義で配布する。

●受講上の留意点

講義中に、積極的に議論に参加することを求めるため、事前に資料や論文には目を通し、ポイントをまとめておく必要がある。